

ジャイロ装置を用いた埋設管の位置計測

《計測装置のリースを行います》

これまでの管路の位置計測は、管路内にゾンデと呼ばれる発信機の真上に設置したロケータで位置情報を計測していました（写真1）。位置情報の精度を高めるため、多摩川精機株式会社製のジャイロシステム（写真2）を用いて平面・縦断位置情報をパソコン上で確認することを可能にしました（写真3）。これにより管路直上に構造物等があっても計測が可能となりました。



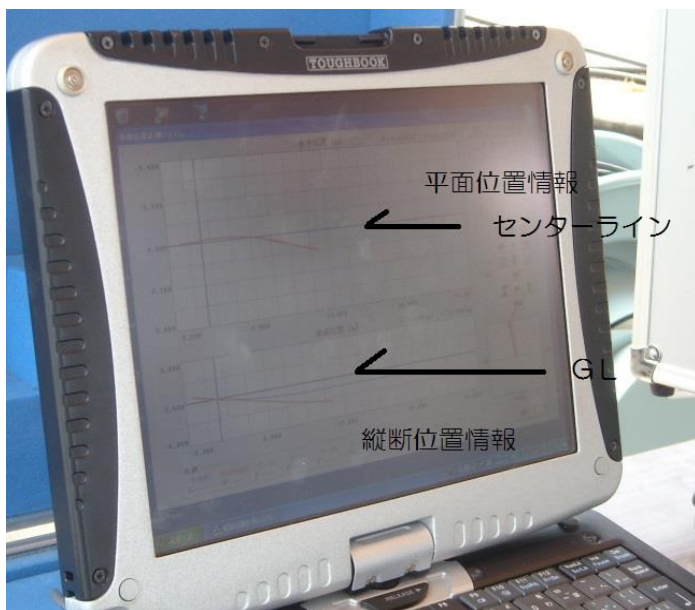
非開削工法による施工状況。ロケータで位置を計測している

写真1



ジャイロシステム機材

写真2



計測完了後、数分で平面位置と縦断位置情報がパソコンの画面上で確認できる

写真3